

# 自閉症・情緒障がい特別支援学級自立活動学習指導案

日 時 平成30年10月24日（水）公開授業1

児 童 3年 1名

場 所 体育館

授業者 伊藤 克彦

共同授業者 井上 美由紀 学校リポーター 佐々木 庸子

## 1 活動名 それ行け！花小にんじゃ隊

## 2 活動について

### （1）活動設定の理由

#### （児童観）

本学級の在籍児童は、3年生男子1名である。児童は、身辺生活や日常生活については自分のことを自分でできる。認知や運動能力は年齢相応で、情緒の安定、人間関係の形成、コミュニケーションに課題を抱えている（医師による診断名あり）。

情緒が不安定な時は交流及び共同学習（以下交流）で1つの活動に取り組む困難さが見られる。自分の思いや願いはあるものの、自分の気持ちを調整して最後まで取り組むことは難しい様子である。気持ちが不安定になったり見通しがつかなくなったりすると、大声を出すことがある。集団活動での成功経験が少ないことや、見通しをつかない新しい教科、活動に不安を感じるためだと思われる。

#### （活動の価値）

以上のような実態から、自立活動の「心理的な安定」「人間関係の形成」「コミュニケーション」に焦点を当て、得意な運動を生かし、知的障がい特別支援学級と合同学習を通して課題を改善できる「それいけ！花小にんじゃ隊」を設定した。

前時では、下記の3つのことをねらいとし学習に取り組んだ。

- 友達とかかわりながら進んで活動に取り組むことができる。
- 学習を通して様々な動きを楽しむ。
- 用具や後片付けの際に自分の役割を果たすことができる。

その結果、この学習を通して1、2年生に対して優しい言葉で話しかけたり、お世話をしたりすることができた。現在は休み時間も優しく話しかけたり、一緒に遊んだりしている。

本活動では、前時で学習したことを生かして、3つのミッションをクリアして宝を探す活動である。下級生とコミュニケーションをとったり協力したりすることによって、成就感を味わい、交流学級でもこの経験を生かし集団生活をスムーズにできるようにする。

#### （指導観）

本活動は、下級生と関ることで本人の力を発揮する機会となる体験となるため知的障がい特別支援学級と合同で行う。学習では上級生として常に下級生に目を配るように促す。手本を示すことで認められる場面を設けていきたい。称賛の手立てとして個々のシールを蓄積する。活動の過程を大きな双六のような形式の紙で提示して、モチベーションを保ち振り返り、自己肯定感を味わったりすることができるようにしていきたい。

(2) 児童の実態

観点 児童	実 態		
	心理的な安定	人間関係の形成	コミュニケーション
3年	<p>特別支援学級では自分の思いや気持ちを素直に表現することができる。</p> <p>集団での活動は慣れてきている。</p> <p>最後まで落ち着いて一緒に活動するのは苦手である。</p>	<p>慣れた集団であれば力を発揮することができる。</p> <p>交流では、少人数のグループであれば自分の考えを小さな声で言えるようになってきた。</p> <p>自信がないために自分の気持ちを表現できず消極的になるときがある。</p>	<p>困った人に優しく声をかけることができる。</p> <p>他者の意図や状況の理解が十分でないために適切な対応が難しいことがある。</p>

3 活動目標

- (1) 1, 2年生に優しい言葉で話しかけ, お世話をすることができる。
- (2) 落ち着いてはっきりと挨拶を言うことができる。
- (3) 自分の気持ちを切り替え, 現在行っている活動をやめ, スムースに次の活動ができる。
- (4) どうすればうまくできるかをアドバイスできる。

4 指導計画(総時数 6時間)

主な学習活動・内容	時数	準備
それ行け!花小にんじゃ隊		
(1) 頭領からの指令を読む。	1	・指令を書いた紙
(2) 宝を探すための暗号文を解読する。	1	・暗号文を書いた紙
(3) 地図の復元をする。	1	・地図
(4) まと当てをする。	1	・まと
(5) 呪文の練習をする。	1(本時)	・呪文の巻物
(6) 宝を手に入れ, 頭領からご褒美をもらう。	1	・ご褒美

5 本時の学習(5/6時間)

(1) 目標

- ア 落ち着いてはっきりと挨拶を言うことができる。 【2 心理的な安定(2)】
- イ 1, 2年生に優しいことばで話しかけ, お世話をすることができる。 【3 人間関係の形成(1)】
- ウ 呪文を言うことができるよう1, 2年生にアドバイスできる。 【6 コミュニケーション(5)】

(2) 指導及び支援の手立て

本時の流れは, 活動の見通しをもち安心して活動できるように前回の合同学習の流れを取り入れる。

また、「つかむ」の段階で呼吸の練習をして、息をたくさん吸い、大きな声を出せるようにしたい。呼吸の練習をすることで「息をたくさん吸えば大きな声が出る。」ということを感じられる。口を動かす練習の「パタカラ体操」では、ことばをはっきり言うことの心地よさを体感する。そして、担任の「どうぞ。」という声に合わせて自分が「はい。」と声がけすることでみんなが声を出しやすくなることに気付くようする。また、1、2年生の呪文を聞く場面では、下級生にアドバイスができるようにアドバイスカードを提示する。

実際の活動では、恥ずかしがってできないことも予想される。その時は、アドバイスカードのことばから選んだり担任と一緒に言ったりして下級生にアドバイスができるようにしたい。

### (3) 展開

段階	主な学習活動	指導及び支援上の留意点（・）と支援（○） 評価（◎） <u>手立て</u> に関わる支援（→）	準備
つかむ 10分	1 あいさつをする  2 学習の見通しを持つ  3 準備をする	○前を向きはっきり言うようにイラストなどを提示し、T1と一緒に前に出る。 ◎落ち着いてはっきりと挨拶を言うことができたか。  <u>手立て1 見通しをもつための工夫</u> →活動の流れと役割の確認するときには用具と児童の名前を対応し、見通しをもつことができるようにする。 →タイムタイマーで時間の目安を示す。 →準備が早く終わったら下級生を手伝う約束をしておく。 ○下級生と一緒に平均台を並べるのを手伝う。 ◎1、2年生に優しい声がけをして、手伝うことができたか。	黒板 イラスト  やることの順番と時間の目安を書いた紙  タイムタイマー
かかわる 25分	4 準備運動をする ・歌を歌う。 ・サーキットを3回まわったら平均台補助をする。  5 めあての確認をする <u>じゅもんをとなえてとびらをあげよう。</u>	・子どもたちと一緒に歌い楽しい雰囲気にする。 ○平均台に行くように指差しをする。	

	<p>6 呪文の練習をする</p> <p>(1)呼吸の練習をする</p> <p>(2)パタカラの歌を歌う</p> <p>(3)呪文の練習をする</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>3年 第1の呪文を練習する。</p> <p>1年A 第2の呪文を練習する。</p> <p>2年B, C 第3の呪文を練習する。</p> </div> <p>(4)呪文を言い扉を開ける</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初は大きく息を吸うことができるよう、あおむけで呼吸をする。その後は立って呼吸する。</li> <li>○歌い始めの「はい。」と声かけがしやすいようにT1が「どうぞ。」と言う。</li> </ul> <p><b>手立て2 主体的に活動するための工夫</b></p> <p>→アドバイスカードに示したことばかり合うものを指差したり手で取ったりして選べるように取りはずせるものにする。</p> <p>→自分が言えない時は、T1と一緒に言ったり、T1が代わりに言ったりする。</p> <p>◎どうすれば呪文を速く言うことができるかをカードの中から選び、アドバイスができたか。</p>	<p>チェックカード 呪文を書いた紙 国語辞典 アドバイスカード</p> <p>扉</p>
<p>ふりかえる</p> <p>10分</p>	<p>7 学習を振り返る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・黒板の前に集まる。</li> <li>・呪文が言えたらシールを貼る。</li> </ul> <p>8 次時の予告をする</p> <p>9 あいさつをする</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんばりカードにどこまできたか印をつけ、宝が近いことを示す。</li> <li>・宝の入った箱を見せ意欲付けを図る。</li> </ul> <p>○前を向きはっきり言うようにイラストなどを提示しT1と一緒に前に出る。</p> <p>◎落ち着いてはっきりと挨拶を言うことができたか。</p>	<p>がんばりカード</p> <p>イラスト</p>

(4) 評価

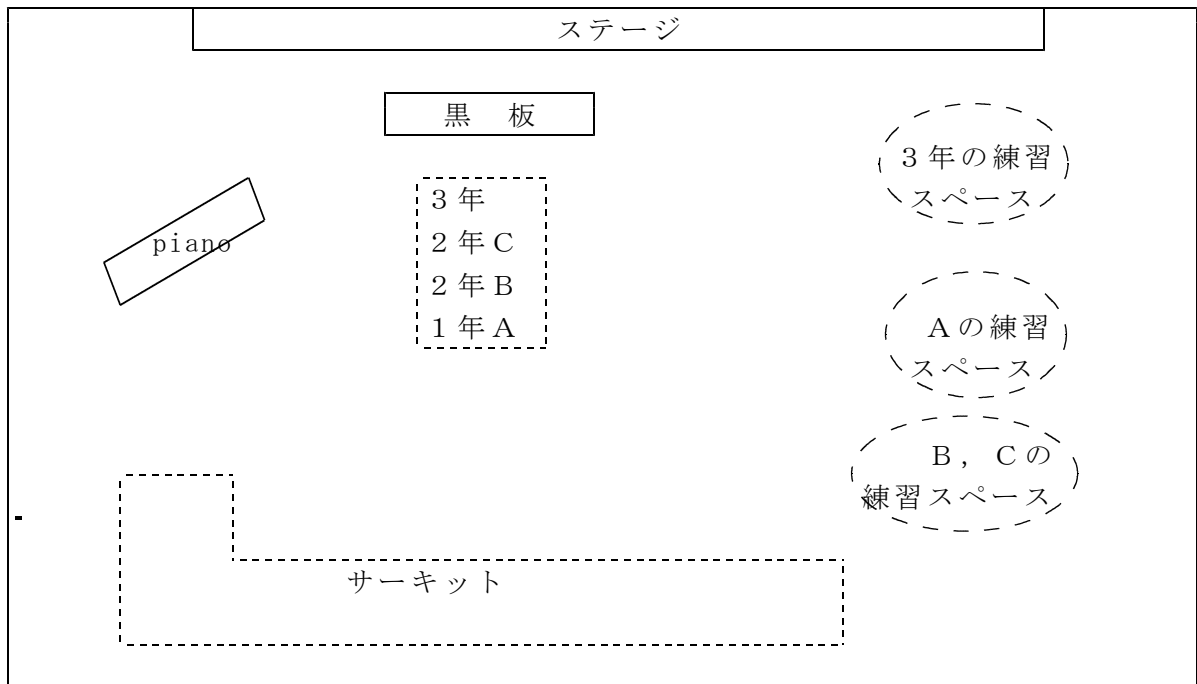
**手立て1 見通しをもつための工夫**について

- ・「つかむ」の活動の流れや役割確認の時に用具と児童の名前を対応することで、見通しを持って活動することができたか。

**手立て2 主体的に活動するための工夫**について

- ・「かかわる」のアドバイスの場面でアドバイスカードを用意することで、安心して活動することができたか。

(5) 場の設定



(6) 板書計画

